

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アビリティ		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		2026年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月16日		2026年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年4月7日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービスとの一体型で、訪問支援サービスの利用児童は全員デイサービスの利用者であることから、課題の抽出からトレーニングまでを一貫で実施できること。	放課後等デイサービスの児童指導員への課題の共有。プログラムの立案から提供へのスピード。	
2	上記理由から保護者との連携もスムーズである。	AIレコーダーの利用と支援アプリのハグの併用により、支援内容を細かく共有することができる。	
3	児童発達支援管理責任者が元教員であることから、学校との連携がとりやすい。	学校との調整や、業務の妨げにならないように配慮している。先生の立場に立った提案や助言を意識している。	一部の学校では訪問支援を快く思っておらず、拒否されるケースがあった。理解をしてもらえるような働きかけを行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が一人のみである。増員を検討している。	有資格者の配置がなかなか難しい。児童指導員と訪問支援員の兼務が難しい。	人員採用に力を入れる。
2	サービスを利用者以外になかなか広げられていない。	このサービスを知ってもらい取り組みを行うことができていない。	他のデイサービスへの営業を行うべきか。
3			